



全体的に排水対策が不十分です！ 排水溝の点検・補修を年内に実施しましょう！

1. 生育状況(12/6 越冬前一斉調査結果)

＜目標＞ 越冬前茎数(12月下旬): 500~650本/m²

地区名	播種日	茎数(本/m ²)	地区名	播種日	茎数(本/m ²)	地区名	播種日	茎数(本/m ²)
福増	10/中	533	北島	10/中	617	乙丸	-	399
宮永	10/中	690	石立	10/中	506	安吉	10/中	316
倉部	10/中	632	松本	10/中	322	長島	10/中	465
徳光	9/下	627	上柏野	10/中	509	内方新保	10/中	450
村井新	10/中	678	出合島	10/上	439	寄新保	10/中	314
相川	10/中	754	上安田	10/中	426	島田	10/中	326
竹松	10/中	365	源兵島	10/中	454	上島田	-	420
平木	11/上	98	村井	10/上	394	吉田	10/中	360
小川	10/上	541	番匠	10/上	499	中ノ郷	10/上	548
黒瀬	10/中	508	横江	11/上	171			
上小川	10/中	302	平松	10/中	345	平均		452

- 全体としては、十分な茎数を確保できており、順調に生育しています。
- 茎数過剰(650本以上)のほ場は、倒伏や細麦が発生する可能性があります。→ 裏面の3.へ
- 溝が浅い・連結されていないなど排水対策が不十分なほ場が見られるため、排水溝を点検・補修しましょう。
- 雑草の発生を確認したら、早めに薬剤散布を行いましょ。

2. 今後の管理

(1) 雑草対策

雑草が発生しているほ場では、
除草剤散布を行いましょ。
(薬剤は、裏面参照)

管内でよく繁茂している雑草

タネツケバナ スズメノテッポウ



(1) 雑草対策(つづき)

ほ場に発生している雑草の種類に応じて適切な薬剤を選びましょう。
雑草の葉齢を確認して、遅れないよう散布しましょう。

薬剤名	使用量 ／10a	適用雑草	使用期限	使用回数
ハーモニー DF	5～10g ／水100L	一年生広葉雑草 ※スズメノテツポウ (5葉期まで)	は種後 ～節間伸長前 (麦の茎が立つ前まで)	1回

(2) 排水対策(排水溝の点検と補修)

- 額縁明渠や排水溝に水が溜まっている場合、排水溝を連結するなどの補修作業を行い、排水を促しましょう。
- 大雨・消雪後は速やかに点検しましょう。



NG!
←水が
流れない

溝と排水口を連結しましょう!

NG! ほ場内に滞水



溝を連結・補修し、
排水しましょう!

3. 大麦の生育過剰について

- 生育量が過剰だと、倒伏や細麦が発生する可能性が高まります。

適切な生育(茎数500本/m²)



条間の地面が...
←見える
見えない→

※写真は条間25cm

生育過剰(茎数700本/m²)



- 倒伏や細麦を防ぐために、3月下旬～4月上旬の追肥(止葉展開期追肥)を適期適量で実施しましょう。詳しくは大麦情報第4号で解説します。
- 毎年、過繁茂となっている場合は、次年産以降、播種量を減らすことも検討しましょう。

～明渠をチェックしよう～

降雨後に確認しましょう



あなたのほ場はどうですか？

□ 排水口と明渠がつながっていますか？

明渠と排水口がつながっていない
堰板が取り付けられたまま



□ 排水口が明渠より深くなっていますか？
明渠の水が排水口から流れるようにします。



排水口が
明渠より浅い

□ 溝が土塊で埋まっていますか？

崩れて明渠が埋まっている



□ 溝の角が浅くなっていますか？



角が浅い

□ 排水口に向かって水が流れていますか？
逆勾配になっていませんか。

排水口

逆勾配になっている



□ ほ場内の明渠から額縁明渠に排水されていますか？
逆勾配だとほ場に停滞水したままです。

溝の掘りはじめが浅く、
逆勾配になっている

ほ場内の
明渠

額縁明渠

